

外来担当医一覧表

平成31年1月1日現在 国立病院機構天竜病院

診療科/曜日	月	火	水	木	金	土・日
内科	12番 (一般内科・呼吸器) 藤田	(一般内科・呼吸器) 金井	(一般内科・呼吸器) 大嶋		(一般内科・呼吸器) 金井	休診 急患の方は診察を いたします。 (事前にお電話ください)
	13番 (一般内科・呼吸器) 白井	(一般内科・呼吸器・アレルギー) 早川	(一般内科・呼吸器) 児嶋	(一般内科・呼吸器・アレルギー) 早川	(一般内科・呼吸器) 白井	
	14番 (一般内科・糖尿病) 永福		(一般内科・糖尿病) 永福	(一般内科・糖尿病) 井本	(内分泌) 井本	
	15番 (一般内科・呼吸器) 伊藤	(一般内科・呼吸器) 大場			(一般内科・呼吸器) 三輪	
	16番 (一般内科・循環器) 受付13:00~16:00 生駒	(腎臓内科) 石垣			(一般内科・循環器) 榑原	
	19番 (一般内科・神経内科) 鎌田	(一般内科・神経内科) 西山	(一般内科・神経内科) 福徳	(一般内科・神経内科) 西山	(消化器) 森	
	初診	金井/大嶋・福徳	児嶋/三輪・鎌田	藤田/大嶋 福徳/西山	白井/岩泉・鎌田	
小児科	(小児一般) 竹内	(小児一般) 豊田	(小児一般) 竹内	(小児一般) 豊田		
泌尿器科 (一般泌尿器・腎不全)			受付13:00~16:00 再診のみ 松下			
児童精神科 <small>完全予約制で、医療機関等の紹介状が必要です。紹介状を取得後に電話で予約してください。</small>	1(56番)	山村	山村	山村		
	2(55番)	藤田	藤田		藤田	
	3(54番)	矢野		矢野	矢野	
	4(53番)	櫻井	加藤	加藤	櫻井	櫻井/加藤
眼科 (22番)	受付13:30~16:30 磯貝					
皮膚科 (15番)			受付8:30~11:00 再診のみ 影山			

*泌尿器科及び皮膚科は再診患者様のみです。
*児童精神科を初めて受診される方は、事前に電話予約が必要となります。

各種相談担当医一覧表

相談区分	実施日	相談内容	担当者
禁煙外来	毎週木曜日 (午後)予約制	・禁煙希望患者様に対し、禁煙までの診療指導。 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器・アレルギー科 医師
もの忘れ外来	毎週月曜日 (午後)予約制 (初診のみ)	・認知症の早期診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	神経内科医長 鎌田 皇 神経内科医長 西山 治子
アレルギー外来	毎週月曜日 (午前)予約制 (初診のみ)	・喘息疾患の診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器・アレルギー科 医師
抗酸菌症外来	毎週木曜日 (午前)予約制	・抗酸菌症の診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器科 医師
乳児健診	月、木(午前中)	・乳児健診(静岡県母子保健事業にかかる) 4ヶ月、10ヶ月健診。	小児科医長 豊田 敦
予防接種	毎週月曜日 (午前)予約制	・四種混合、麻しん、風しんなどの定期予防接種の実施。	小児科医長 豊田 敦
医療相談	月~金曜日	・医療費の支払、各種健康保険の手続き、障害者申請の方法。 ・療養や社会復帰の際の心配ごと等の相談。	医療社会事業専門員 椋本 美穂
栄養相談	月~金曜日	・食事療法の具体的な方法、生活習慣病予防のための食事の献立。 ・食物の栄養やカロリー等の説明や相談。	管理栄養士 齊藤 文、名切 佑花 三村 直希、時見 涼

*希望される方は、医事係受付までお問い合わせ下さい。(平日の8時30分から17時15分まで)

予約検査一覧 ①消化器内視鏡・胃透視・注腸造影 ②気管支鏡 *検査は受診のうえ、予約が必要です。

〈編集後記〉

明けましておめでとうございます。最近、医師の長時間労働について様々な意見が出されています。現在のところ、他の職種に仕事を代行してもらったり、勤務と勤務の間の休憩時間を取ることなど提言されています。しかし厳密に施行されると地域医療が崩壊してしまうこととも言われています。私どもは、若い頃様々な研鑽を積み医者になっています。時間を気にせず脇目も振らずに取り組むことができなくなることがいいのか、悪いのか。そんな事を考える自分が古い人間なのか。そんな事を考えながら今年も猪突猛進頑張ります。



りゅうりゅう

国立病院機構 天竜病院

浜松市浜北区於呂4201-2 TEL(053)583-3111(代) FAX(053)583-3664



かがやき

vol.77
2019.1月発行
http://tenryu-hosp.jp/

「七つのまちがい探し」

※解答は中面をご覧ください。



重症心身障がい児・者の皆さまの短期入所事業を行っています。

当院では、重症心身障がい児・者病棟(1・2病棟)で短期入所事業を行っています。ご家族のご都合でご本人のお世話が難しいときや、ご家族が休息をとられるときに、ぜひご利用ください(短期入所の利用は予約制となります)。ご利用には、障がい福祉サービス受給者証が必要です。また、先に当院の外来受診をされたうえで体験ショートステイをしていただく必要がありますので、まずは療育指導室長までお問い合わせ、またはご連絡ください。

TEL. 053-583-3111(代) 療育指導室長 森

新年のごあいさつ

テレビやネットのニュースをちらちらと眺めながら、国の内外でいろいろなことが起きているなあ、なんて思っている間に例年と同じようにあっという間に月日が過ぎてしまった昨年でした。
あけましておめでとうございます。今年は、4月30日に現天皇陛下が退位され、5月1日に新天皇が即位されます。これら行事の前夜、4月27日から5月6日までが10連休となります。新しい元号は、今のところ4月1日以降に発表されること。まさに、新たな時代を迎えることとなります。天竜病院は、昨年3月に新しい外来棟での診療を開始しましたが、駐車場や道路整備の完成は工期がずれた関係で、今年の3月になります。新しい時代に入る直前に、完全に装いを新たにすることができて、嬉しい限りです。
さて、新しい時代の予想ですが、少子高齢化の顕著化や人工知能の開発普及等が視野に入ってくる中、様々の領域で生じる変化のスピードが、どんどん早くなって行く気がします。組織の存続にとって速やかな変化は極めて大事なことで、病院も例外ではありません。これからも、多くの患者さんに利用して頂けるように天竜病院のスタッフ一同、よりよい変化の方向を模索し、頑張りたいと思います。至らぬ点については、意見箱などを利用して遠慮なく指摘頂ければ幸いです。
最後になりましたが、皆様方が元日にかけられた願いが叶うことを心よりお祈り致します。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



国立病院機構天竜病院
院長 早川 啓史

5病棟の紹介

5病棟看護師長 中根 正子

5病棟は児童精神科病棟です。自閉症スペクトラム症、反応性愛着障害、注意欠如・多動性障害、選択性緘黙、被虐待児など心に深く傷を受けた6歳から15歳の学童期の子ども達が入院しています。子どもの多くは暴言暴力などのトラブルや言語化、コミュニケーションの苦手さ、社会性の未熟さから学校生活や集団参加が困難となり不登校や引きこもりなどの問題を抱えています。医師、看護師、心理療法士、作業療法士、精神保健福祉士、天竜特別支援学校教員、行政機関等の専門性の高い職種が連携し治療に当たっています。私達はこれまでの困り感（障害特性の生きづらさ、つまずき、不自由さ）を把握し、発達成長を促し、基本的な生活習慣を身に付けるための支援、安全で安心できる環境を提供し治療に結びつけています。家族は、育てにくさ、経済的な問題、支援の不足などから疲弊している状況であるため、患児の治療と平行してペアトレーニングなど家族支援にも力を入れています。

児童精神科看護の魅力は、心と心の看護ができること。患児の成長をダイレクトに感じられること。また、看護を通して自分のコミュニケーション能力が育つことなどがあげられます。その魅力を伝えるため児童精神科セミナーを毎年開催し私達の志気が高まっています。

未来ある子どもと家族を支え、子どもの健やかな成長を祈りつつ、今できる看護・支援を精一杯行っていきたいと思います。



安心感のある看護師を目指して

副師長会接遇担当 3病棟 副看護師長 後藤 文宏

当院では、患者様・ご家族より信頼される接遇を目指し、毎年色々な取り組みを行ってきました。今年度は、接遇に対する意識の向上を目的に、看護部職員自ら「挨拶」「身だしなみ」「言葉使い」「患者家族対応」の全ての項目で優れていると思う職員を選ぶ「N1グランプリ〜目指せ病棟1のナイチンゲール〜」というコンテストを行いました。選ばれた職員は、みんな接遇に優れた素敵な職員達です。選ばれたポイントは「笑顔」「丁寧な対応」「優しさ」「気配り」「整った身だしなみ」「前向きな態度」などでした。当院には、コミュニケーションを取る事が難しい患者様も多く入院しています。患者様の想いに耳を傾けていく為には、患者様の立場にたって行動していく対応が重要だと考えます。職員達が選んだ接遇のポイ

ントは、患者様・ご家族が安心感を持って治療に臨んでいただく為に重要な事だと考えます。選ばれた職員はもちろん、選ばれなかった職員も患者様・ご家族の皆さまに安心感を持って治療に望んでいただける為に、今後も努力していきたいと思えます。



第14回 市民公開講座を開催しました。

企画課長 矢部 健一郎

「第14回市民のための公開講座」を10月20日(土)午後2時から「浜北文化センター 小ホール」にて開催しました。

当院においては、浜北区内と天竜区内で毎年交互に市民公開講座を地元医師会と浜松医師会に共催して頂き開催しております。

今回の浜北区では、「すこやかな子どものこころと育ちのために」をテーマに、子育て医療を中心として、児童精神科部長の『しつけと言って怒ってませんか?』『子供のこころと育ちへの影響』と心理療法士による『毎日の子育てに疲れてませんか?』『今日から出来るストレス対処法』の2題で講演を行

いました。当院の早川院長の挨拶で始まり、当院の白井副院長が講演部長を務め、参加者から質疑応答もあり、今回120名の市民の方々に参加して頂き、子育てをされている親御さんの興味深さを実感しながら閉会となりました。

なお、アンケートは100名(83.3%)から頂き、アンケート結果を参考に、今後も市民の皆様が関心を持てる講演内容で継続してまいります。



第47回 天竜産業観光まつり(11月3日開催)に参加しました。



認知症予防のための食事のヒント

栄養管理室 主任栄養士 名切 佑花

さばやサンマなどの青魚の脂質にはDHAとEPAという成分が含まれています。これらの成分は体内でほとんど作ることができないので、食品から摂取する必要があります。魚も美味しくいただき、脳や血管の老化を防ぎましょう。

- DHA: 脳での情報伝達をUPさせるといわれています。
- EPA: 血液を固まりにくくし、動脈硬化や心疾患の予防に繋がります

さばのさっぱり梅味噌焼き

材料(1人分)

- さば 一切れ(70g)
- 赤味噌 4g
- 砂糖 2g
- みりん 1.5g
- 酒 4g
- ねり梅 3g
- 小松菜 40g

作り方

- ①小松菜を茹で4cm程度に切る。
- ②赤味噌、砂糖、みりん、酒、ねり梅を混ぜる。
- ③魚焼きグリルでさばを焼く。
- ④さばの片側に2を塗り、2分程度焼く。
- ⑤焼いたさばに小松菜を添えて完成。

血液サラサラ!
動脈硬化予防! 認知症予防!



看護助手
募集中

新しい病院で私達と一緒に働きませんか。(詳しくはホームページをご覧ください。)

お問い合わせ/電話:053-583-3111 看護部:内線5113 庶務係:内線5322

